



送信先:

## 報道関係各位

発信元: 百合が原公園管理事務所  
岡田、鈴木、村山

〒002-8082 札幌市北区百合が原公園210  
TEL:011-772-4722 FAX:011-772-4741  
ホームページURL <http://yuri-park.jp/>

送信枚数 1 枚 (本紙含む)

- ◇名称 ひとあしお先に♪ **春の花展** ◇開催数 9 回
- ◇場所 百合が原緑のセンター 大温室
- ◇料金 高校生以上130円 ※65歳以上は年齢を確認できる身分証、障がいのある方は身障者手帳を提示で無料
- ◇期日 平成28年4月1日(金) ~ 平成28年4月24日(日) 休館日: 4/4(月), 4/11(月), 4/18(月)
- ◇時間 8時45分~17時15分
- ◇主催 (公財) 札幌市公園緑化協会
- ◇内容 長い冬を越え、待ちに待った春がもうすぐそこまできています。

新シーズンの到来に合わせ、百合が原緑のセンターでは4月1日(金)より「春の花展」を開催いたします。

この展示会では、札幌市内の自然植生域が残る低～山地を参考にした雪解け時期の、主に落葉樹で形成された樹林(林床)を再現したディスプレイで、恵まれた身近な自然を再認識できる、そんな展示会です。

札幌の気候、地形、市内の低～山地の植生、樹木の分布についてをパネルで展示し、改めて北国札幌の自然環境についてご紹介します。

早春の林床を再現した、5メートル四方の大がかりなディスプレイが登場します!

冷涼で積雪の多い、北国・札幌の特徴を表した早春の林床と、いち早く花を咲かせるスプリングエフェメラルを展示します。

落葉した木々や茶色い落ち葉の地面など、一見殺風景に見える春の林の中では、寒さが残る中活発に動く植物や昆虫の息吹があります。早春の林床で見られる可憐な春植物を、あたたかな温室でいち早くご覧いただけます。

札幌の身近で見られる植物が、実は本州では山の高い場所へ行かなければ見られないほど貴重だという種類が多々あります。

野山の雪解けの風景と雪解けまもなくから咲き出す、エゾエンゴサクやフクジュソウ、カタクリなど約20種類のスプリングエフェメラルを展示予定です。

展示会場では道内で1番早くエゾヤマザクラが開花予定です!メディアにて広くご紹介いただければ幸いです。

※スプリング・エフェメラルとは

早春のわずかな間のみ、主に落葉樹林の林床にて咲き、2ヶ月ほどのうちに葉などが地上部から消える多年草のことを「スプリング・エフェメラル(Spring Ephemeral)」と呼びます。“春の妖精”、“春の儚いものたち”とも表現されます。